

うたごよみ

*短歌、俳句の投稿は
短歌 坂本不二子さん(☎72-4602)
俳句 本田幾男さん(☎72-5280)

「短歌」 串間短歌会選

大鍋をかこみてゆがく竹の子のほわほわと笑顔の揃う
求め来し海葡萄なる磯物を食べばプチプチ潮のかをりたつ
慈しみて育てし花は裏切らず八つの牡丹癒してくれる
習わしの彼岸団子のやりとりもあと幾年を守りゆけるか
蛇口より昨日はお水今日はお湯ゆきつもどりつ焦れたい春

上小路…吉 開 美 穂
堂 園…吉 田 良 子
上 平…土 居 スミ子
上 中園…鍋 倉 文 子
北 方…野 辺 俊 子

「俳句」 あさひ俳句会選

罪深き掌より放ちし螢かな
蓮如忌やつまづき行くも縁にて
白といふ一途を通し藤垂るる
卵の花を食みつつ母の笑み溢る
同窓の宴の翳り春惜しむ

仲 町…矢 野 欽 子
寺 里…谷 口 秀 子
上 小路…木 島 サイ子
串 間…島 田 ミネ子
上 小路…本 田 幾 男



小雨の降る中、ツコムシの幼虫がアザミの花の上で遊んでいた。北方地区、初田川ほとりにて。